

令和元年度施行状況報告の審議対象事項（案）

資料

項目No.	項目	具体的な措置、方策等	担当府省	実施時期	令和元年度（2019年度）末時点の検討状況又は進捗状況	実施済み等の別	対応案
39	第2 1 国民経済計算を軸とした横断的・体系的な経済統計の整備推進 (2) 経済構造統計を中心とした経済統計の体系的整備の推進等	◎ 関連基幹統計の指定の解除・見直しと合わせ、商業統計調査、サービス産業動向調査（拡大調査部分）及び特定サービス産業実態調査を統合し、中間年経済構造統計を作成するための基幹統計調査として、経済構造実態調査を創設する。	総務省、経済産業省	平成31年度（2019年度）から実施する。	・ 商業統計調査、サービス産業動向調査（拡大調査部分）及び特定サービス産業実態調査を統合し、中間年経済構造統計を作成するための基幹統計調査として、経済構造実態調査を創設し、令和元年度（2019年度）に第1回調査を実施した。	実施済	【企画部会において議論】
71	2 社会・経済情勢の変化を的確に捉える統計の整備 (1) 人口減少社会の実態をよりの確に捉える統計の整備	◎ 人口動態調査について、作成事務の更なる効率化に向けたオンライン報告システムの機能追加・改修に引き続き取り組む。	厚生労働省	平成31年度（2019年度）中に実施する。	・ オンライン報告システムの利便性向上及びセキュリティ強化を図るため、次の取組を実施した。 ① J A V A（J R E）インストールを必要としない簡易な起動プログラムを実装した。 ② 操作方法、障害発生時に必要となる情報を入力しやすいようにオンライン報告システム専用ホームページの構成を見直した。 次期システム更改に向け、作成事務の更なる効率化に取り組む予定。	実施・検討予定	【企画部会において議論】
120	3 グローバル化に対応した統計整備・国際協力等の推進	○ 統計に関する国際比較可能性の更なる向上を図る観点から、統計委員会を中心に各府省間の連携を図り、国際機関への情報発信や国際機関における統計関係の議論・調整状況などに関する情報共有を強化する。	総務省、各府省	平成30年度（2018年度）から実施する。	・ 各種の統計に関する国際会議、国際機関及び諸国の諸情報を府省等間において緊密に報告・連絡し合うとともに、国際協力の推進に関する事項について、政府部内の連絡及び調整並びに検討を行うことを目的とした会議を定期的で開催しており、令和元年度（2019年度）は1回開催した。	継続実施	【企画部会において議論】